

令和6年 7月 1日

長野県知事 様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和6年度 から 令和8年度	
会社名	金本建設株式会社	
住所	〒399-0801 長野県下伊那郡泰阜村4673番地4	
代表者名	代表取締役社長 金本健司	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	工事部	
担当者名	勝又昌己	
連絡先	TEL	0260-27-2611
	FAX	0260-27-2222
	電子メールアドレス	kanemoto@angel.ocn.ne.jp
ホームページアドレス	http://kanemoto-k.co.jp/	

1 産業廃棄物3R実践方針

1. 社員の産廃排出抑制の意識を高揚する。
2. リサイクル可能なものを分別して排出
3. 紙類の使用量抑制と分別の推進

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	6年度目標値	5年度実績値	4年度実績値	3年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	600 t	339.15 t	892.075	1,941.85
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	590 t	333.9 t	857.055	1,927.65
売上高の推移 (円)	500,000,000	370,193,000	692,048,000	309,878,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

1. 紙類の排出削減—紙ベースの書類を電子化提出などに切り替えて削減する。
2. 社内のゴミの分別をより効率的にリサイクルに向けられるよう努力
3. 工事現場発生の産廃は総量を抑制することはできないが、引き続きリサイクル100%着実に実施する。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	5年度 目標値	4年度 実績値	3年度 実績値	2年度 実績値
再生骨材	95	90	80	75
アスファルト合材	95	90	85	80
全体	95%	90%	82.5%	77.5%